

令和5年度 全国学力・学習状況調査の本市の状況と今後の対応

いわき市教育委員会

1. 実施内容

- (1) 実施期日 令和5年4月18日(火)
- (2) 実施対象 市内小学校6年生全児童 及び 中学校3年生全生徒
- (3) 実施教科 小学校：国語 算数 中学校：国語 数学 英語
※ 英語は4年ぶりの実施
- (4) 実施校・人数 小学校 60校 2,399名 中学校 37校 2,397名

2. 本市の結果(平均正答率)と傾向 …今回の調査

※ 調査結果は学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面であります。

- (1) 小学校：国語は概ね全国平均を維持。算数はやや下回る。

[数値は平均正答率]

国語	R3	R4	R5	算数	R3	R4	R5
いわき市	64	65	67	いわき市	68	61	61
福島県	64	64	67	福島県	67	61	61
全国	64.7	65.6	67.2	全国	70.2	63.2	62.5

- (2) 中学校：国語は全国平均をやや下回る。数学・英語は下回る。

[数値は平均正答率]

国語	R3	R4	R5	数学	R3	R4	R5	英語	H31	R5
いわき市	65	69	68	いわき市	55	46	45	いわき市	52	40
福島県	65	68	69	福島県	55	47	46	福島県	53	41
全国	64.6	69.0	69.8	全国	57.2	51.4	51.0	全国	56.0	45.6

※ 英語は「聞く・読む・書く」を集計

3. 今後の対応

- (1) 昨年度から、学力向上アドバイザーによる全校訪問や「学校カルテ」を活用し、学校ごとの傾向分析を行っている。今後、学校の強みや課題を踏まえ、課題となっている教科や領域の授業改善に向けて教職員研修を進める。
- (2) 明らかになった課題を次年度に繰り返さないよう各学校の取組を早期に促す。特に正答率の低い児童生徒の割合が大きい学校については、重点的な支援を行う。
- (3) ふくしま学力調査(9月公表予定)等の他の調査データも踏まえ、児童生徒・学級・学校ごとの強みと課題を「見える化」して対応する。
- (4) 他自治体も含めて先進的な取組や顕著な伸びを示した学校の取組状況を分析し、その取組を市内の各学校に共有する。